

スル前ニ之等自分ノ不治の病症ニ対シテ考ヘル必要アリラウ。

之等、抽衆的論争ハ別トシテ我々ノ勢力ヲ見ル時此事實ハ最も明白アル即チ我評議會、勢力ハ全日本ノ到ル所ニ伸ヒテ來タ。

昨年占ハ到底半九月ケラレヌト占思ハレタ九州カラ今年一入會第ニ八五名ノ代議員ヲ送ラレルユトニナリ。之ニ亞ク組織難ノアル西國ニ於テ々我評議會、指導下ニ比類ナキ大會議ヲ敢行スルコト不出來タ。浜松ニ於テハ御承知ノ樂器会社ノ大會議ヲ致命的ト直評セラレタ大瘡痍ヲ受ケタケ共今ヤ着々トシテ復活シツ、アルノモアリマス。又棚橋小伟ノ獨り舞台ト云ハシテ居ル溪路ニ於テモ我評議會ハ漸次勢力ヲ拡張シツ、アリ北海道カラ又苦戰ノ結果本大會二八五名ノ代議員ヲ派遣スル有様矣今ヤ全日本ノ津々浦々ニ我

勢力が及シラ居ル事ヲ誇ラサルヲ得ナイノモアリマス。

申入迄ミナク此度ノ大會ハ極メテ重大ナル意義ヲ有スルノモ御承知、通り今ヤ世界ノ資本主義ハ急激ナル没落過程ニ在リ之ニ合流シツ、アル日本ノ資本主義ハ所謂最後的安定ヲ求メテ總テノ反動的政勢的政策ヲトリツ、アリマスか而レ乍ラ之ニ対シテ世界各地ノ殖民地ニ於テハ自立的独立運動力教興シ之ニ加ヘテソビエットロシアハ漸次完成、域ニ至ニ世界中ニ於テ最モ穩健ノト評セラル、英國ニ於テモ今ヤ左翼派カ大勢ヲ制スルニ到リツ、アリマスカラスノ如キ時期ニ於ケル眞ノ解放ヲ所期スルモノハ我評議會ヲ播イテ他ニ無イ事ハ申スマズモアリマセン。

此等ノ新シキ認識ニ基ノ新ニキ運動精神ヲ確立スル所謂方向